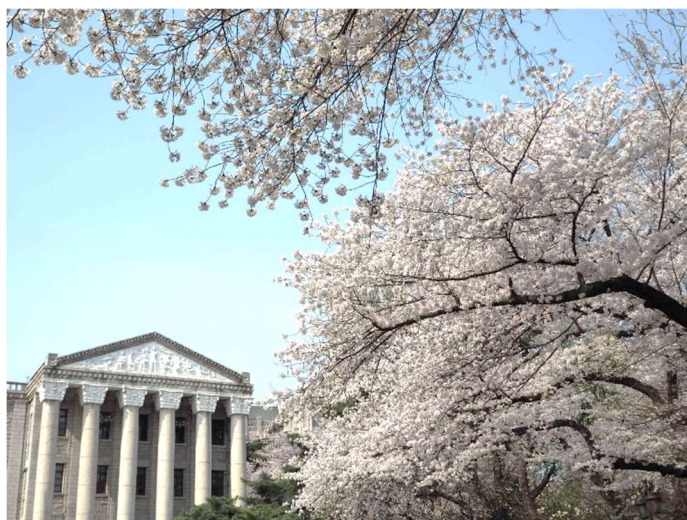


留 学 報 告 書

記入日:2019年1月10日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	大韓民国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: 慶熙大学校 現地言語: 경희대학교
留学期間	2018年2月～2018年12月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	文科大学 英語学部 英語学専攻 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年12月20日
明治大学卒業予定年	2020年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期:3月上旬～6月下旬 2 学期:9月上旬～12月中旬 3 学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	32843 人
創立年	1949 年

留学費用項目	現地通貨 (₩)	円	備考
授業料	0	0円	交換留学のためなし
宿舍費	2,264,000	226,400円	
食費	2,414,687	241,469円	
図書費	232,950	23,295円	春学期・秋学期教科書費用
学用品費	83,950	8,395円	TOPIK 受験料2回分含む
教養娯楽費	1,488,177	148,818円	交際費・交通費等
被服費	446,200	44,620円	
医療費	0	0円	
保険費	1,061,000	106,100円	形態:東京海上日動海外旅行保険 プラン2
渡航旅費	831,400	83,140円	行き片道、一時帰国(往復)、帰り片道
雑費	199,870	19,987円	生活用品、コインランドリー代
その他	1,348,000	134,800円	夏休みの語学堂費(学費、教科書代)
その他	186,290	18,629円	wifi
その他		円	
合計	10,556,524	1,055,653円	



渡航関連

渡航経路:成田空港→仁川空港、羽田空港⇄仁川空港、金浦空港→羽田空港

渡航費用

チケットの種類	エコノミー
往路	¥318125(141100+177025)
復路	¥513275(177025+336250)
合計	¥831400

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

スカイスキナー

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学の寄宿舍

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数2)

3)住居を探した方法:

大学先に提出する書類の中に、寮を申請する欄がありました。韓国人と留学生両方住めるタイプと、留学生のみの寮から選びました。

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

寮の部屋は想像していたよりも綺麗で、大きな机とベッド、十分な収納スペースがありました。また寮の中には、コインランドリーやジムがありとても便利でした。ただ私が住んでいた寮は料理が禁止のため、毎日外食かインスタント食品を食べていました。どうしても不健康な生活になってしまうため、料理可能な寮を選べばよかったですと後悔しました。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった
 利用した: 大学付属病院で診察してもらいました。

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか?

留学先大学には国際交流処があり、日本語担当部署がありました。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

特に危険なことはありませんでしたが、日付が変わる前には帰宅するようにしていました。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学には wifi がありましたが、繋がらない日があったり、寮の部屋では全く繋がりませんでした。現地で wifi ルーターを買い、部屋ではそれを使っていました。またそれとは別にポケット wifi を購入し外出時にはそれを利用していました。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか? (例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

LINE Pay の韓国 ATM 両替を使っていました。そこでレートがいいときにまとめてお金をおろして、現地の銀行口座に預けていました。クレジットカードも併用していましたが途中で無くしてしまった為、後半は現地のカードをつかいました。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

変換プラグ、充電コード系(現地にもあるが日本では使えない)、薬(韓国のは強い)

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

卒業後の進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
特になし。
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
教育または出版業界を希望している。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
韓国は12月に秋学期が終了するため、3年生でも1年間留学しても支障はありません。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
45単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Advanced Public Speaking 고급퍼블릭스피킹	高級パブリックスピーキング
科目設置学部・研究科	Applied English Language and Translation Studies
履修期間	1学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	実戦形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Bovee Rachel Noelani
授業内容	英語開講。 スピーチの技術についての講義とスピーチに向けての練習。
試験・課題など	授業内スピーチ 2回(グループ/個人一回ずつ) 中間スピーチ1回、期末スピーチ1回 課題は各スピーチに向けての準備がありました。(アウトライン作成など)
感想を自由記入	生徒の大半が英語学部の3.4年生か留学生のため、とてもレベルの高い授業でした。英語で話すことを心から楽しいと思えました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Conversation Analysis of English 영어대화분석	英語対話分析
科目設置学部・研究科	Applied English Language and Translation Studies
履修期間	1 学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義または生徒によるプレゼン(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	김규현
授業内容	英語開講。 実際の会話データを使い、英語の会話分析について勉強します。
試験・課題など	中間考査・グループプレゼン・期末考査・期末レポート
感想を自由記入	データは教科書にあるものだけではなく、アメリカのトークショーな度も扱うので、会話分析を楽しく勉強することができました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Cultural Tourism	文化観光
科目設置学部・研究科	Tourism Sciences
履修期間	1 学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Robert John Hart
授業内容	英語開講。 文化観光の定義から、さらに細かい分類であるアート観光や言語観光などや、無形遺産や有形遺産について学習しました。
試験・課題など	中間考査・グループプレゼンとガイドビデオ作成・期末考査
感想を自由記入	留学生も多く受講していて、世界各国の観光について勉強できて興味深かったです。また受講生用のフェイスブックグループでは、生徒が自分の国についての観光の情報をシェアしていて授業外でも学びがありました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
English Composition 영어작문	英語作文
科目設置学部・研究科	Applied English Language and Translation Studies
履修期間	1 学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が1回
担当教授	Jeremiah Bae(배현)
授業内容	英語開講。 レトリックを用いたライティングや文の構成の仕方など様々な目的に対して効果的な文章を書くための授業でした。
試験・課題など	2週間に一回ぐらいのライティング課題・グループプレゼン・期末エッセイ
感想を自由記入	今まで受けてきたライティングの授業とは違い、短いお話を書いたり、ニュース記事のような短く社会問題をまとめたものを書いたりと様々な種類の文章を書く練習ができたのでとてもためになりました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
English Literature and Society 영문학과사회		英文学と社会	
科目設置学部・研究科	Applied English Language and Translation Studies		
履修期間	1 学期間		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	担当生徒による解説 (チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	최지안		
授業内容	英語開講。 1学期を通して"陽はまた昇る"と"狂乱の群れを離れて"と詩について、その当時の社会背景を考えながら細かく読みました。		
試験・課題など	中間考査・期末考査		
感想を自由記入	英語開講でしたが、生徒の解説が韓国語で行われ、それを教授が英語に翻訳することも多くあり、他の学生に比べて圧倒的に情報量が減ってしまっていると感じました。また中間、期末考査の問題には韓国人のみが課される翻訳問題もあり韓国人向けの英語授業なのかなと思いました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
English Syntax 영어통사론		英語統語論	
科目設置学部・研究科	Applied English Language and Translation Studies		
履修期間	1 学期間		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	予習した生徒のプレゼンとそれに対する教授の解説(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	이승재		
授業内容	英語開講 英語の統語的構造を分析する方法を学習しました。		
試験・課題など	中間考査・期末考査・30ページほど予習しわかりやすくプレゼンで解説。 課題は各章の最後にあるまとめ問題です		
感想を自由記入	授業は初級レベルからのスタートですがかなり専門的についていくのが大変でした。1週間で30ページくらい進むため予習復習が欠かせませんでした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Intercultural Analysis 비교문화분석		比較文化分析	
科目設置学部・研究科	Applied English Language and Translation Studies		
履修期間	1 学期間		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義または生徒によるプレゼン(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	김규현		
授業内容	英語開講。 異文化間におけるコミュニケーションについて学習しました。		
試験・課題など	中間考査・グループプレゼン・期末考査・期末考査		
感想を自由記入	多くの留学生が受講していて、それぞれが自分の国や文化について意見を交換するのでとても面白かったです。実際の就学経験を通して経験したことなど通しても分析するので理解もしやすかったです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
introduction to English Linguistics 영어학개론	英語学概論
科目設置学部・研究科	English Language and Literature
履修期間	1学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	박해일
授業内容	英語開講。 音声論、音韻論、形態論など言語学の幅広い分野の初歩的な部分を勉強しました。
試験・課題など	中間考査、期末考査どちらもあり。 章ごとにミニテストもある。
感想を自由記入	広く浅くという感じですが、言語学を勉強していく上で土台になる内容でした。生徒の90%くらいが韓国人のため、教授が韓国語を使うこともありました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
korean I	韓国語 I
科目設置学部・研究科	学部外開講
履修期間	1学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	김경지
授業内容	ハングルの読み方と初歩的な文法
試験・課題など	中間考査・期末考査
感想を自由記入	本当の基礎レベルで、韓国語を全く勉強したことない人向けでした。教授は英語を話せず初歩的な韓国語で授業が行われました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
korean II	韓国語 II
科目設置学部・研究科	学部外開講
履修期間	I 学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が1回
担当教授	권오희
授業内容	会話と文法中心の TOPIK2級向け授業でした。
試験・課題など	中間考査・期末考査・新しい文法を使い文章を作る課題数回
感想を自由記入	会話中心のためとても実践的な授業でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Sociolinguistics 사회언어학	社会言語学
科目設置学部・研究科	Applied English Language and Translation Studies
履修期間	I 学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	김규현
授業内容	英語開講。 社会言語学を幅広く勉強しました。英語だけに限らず、幅広い言語での実例を扱いました。
試験・課題など	中間考査・グループプレゼン・期末考査・期末エッセイ
感想を自由記入	教授が日本に興味があるため、教科書にない日本語の例なども扱ってくださったので、いつも授業が楽しかったです。レポートやプレゼンは日本の例を使うと喜ばれるため、積極的に日本語の例を使うようにしました。



留学に関するタイムチャート

2017年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2018年 1月～3月	2/22 韓国到着 3/1 春学期開始
4月～7月	4/13～19 中間考査 6/15～21 期末考査 6/19～ 語学堂授業開始
8月～9月	8/29 語学堂授業終了 8/29～9/1 一時帰国 9/3 秋学期開始
10月～12月	10/22～26 中間考査 12/17～20 期末考査 12/20 帰国
2019年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	秋出発の留学の面接に通らなかったことで、自分が何を学びたいかを深く考えるようになりました。その時に英語を学びたいことだけではなく、英語学や第二言語習得について学びたいということに気づきました。また自分自身も新しい外国語を学びたいなど感じました。この3つを実現できる場所が韓国だったので決断しました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	語学力がとにかく大切だと思います。留学国が韓国なので半分くらいの講義は韓国語開講です。講義名を見て興味を持っても、韓国語開講のためとることができなかったのは残念でした。また韓国語の授業でいくつかの文法は知っているけれどレベル2には届かないという状態だったため、レベル1の授業をとりハングルの読み方からやることになってしまい1学期を無駄にしてしまったと感じました。語学は伸ばせば伸ばすほど、留学先での選択の幅が広がるので、事前に時間をかけて勉強していくことをお勧めします。
この留学先を選んだ理由	上の欄で書いた、英語・韓国語・言語学について学べるという条件で大学を探しました。明治大学の協定先には当てはまる韓国の大学がいくつかありました。その中でも英語力の高い大学に行きたかったため、英語の必要要件が自分が行ける中で一番高いこの大学を選びました。
大学・学生の雰囲気	大学は名門校というだけあり真面目な生徒が多かったです。授業中は寝ている生徒は1年間で一度も見かけませんでした。また発言や質問をしている生徒も多くとても活気のある授業でした。
寮の雰囲気	交流イベントは1学期に1回無料で韓国内を旅行できるイベントがありました。しかし他にイベントはなく、友達作りのきっかけにはあまりありませんでした。そしてこの寮はルールが厳しかったです。門限があったり外泊届も提出が義務付けられていました。また飲酒やお酒の持ち込みも禁止で違反により退寮処分になっていた人も見かけました。一番の問題は料理が禁止なことでした。ダイソーの簡易調理グッズを使い工夫してパスタなどを電子レンジで作っていました。
交友関係	大学には国際交流委員会のようなものがあり、初日に韓国人のバディーができました。また委員会主催のイベントでは、韓国人はもちろん他の留学生とも仲良くなることができました。
困ったこと、大変だったこと	やはり言語の壁は大きかったです。韓国語がほとんどできない状態で行ったため、最初の方は生活がかなり大変でした。レジでは何を行っているのかわからず、友達と買い物に行くしかありませんでした。また、寮は自炊禁止だったため、食事の偏りもありました。
学習内容・勉強について	私は英語学を専攻していました。授業は前半が講義中心で、後半は生徒によるグループプレゼンが中心でした。講義は全て英語開講のものを受講しました。ついていくのが大変な授業は授業を録音したり、事前に教科書に目を通しわからない単語の意味を調べてから授業に臨みました。
課題・試験について	課題はそこまで多くありませんでしたが、授業についていくのが大変だったので、普段は予習・復習に時間を割きました。試験はかなり大変でした。韓国は相対評価で成績が就職活動にも影響するため、かなり勉強する必要がありました。テスト期間中は睡眠時間平均3時間と辛い時もありましたが、努力が成績に反映されたのは嬉しかったです。

大学外の活動について	春学期には写真サークルに参加していました。週末に様々な場所に行くきっかけになったので良かったです。また一年間を通して、政府主催の無料の韓国語教室に通っていました。
留学を志す人へ	I年間の留学は大変なこともたくさんありました。今までいかに楽な環境にいたかを実感しました。ですがこの一年を通して、最大限に努力することができました。留学は人生の中でもとても大きな意味を持つ経験になると思います。なぜ留学したいのかをしっかりと考えて挑戦してください。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	自習	自習	自習	授業	自習	洗濯・買い物	友人と外出
	授業	授業	授業	授業	自習	友人と外出	友人と外出
午後	授業	授業	授業	自習	授業	友人と外出	友人と外出
	言語交換	自由時間	掃除洗濯	自由時間	外食	友人と外出	友人と外出
夕刻	言語交換	自由時間	掃除洗濯	自由時間	外食	友人と外出	友人と外出
夜	自由時間	韓国語教室	自習	自習	自由時間	自由時間	自習

